

令和5年度 第2学年 学年経営方針

墨田区立錦系中学校

1 学年目標

- (1) お互いのよさを認め合う学年（つながる力）
- (2) 自ら考え、何事にも全力で取り組む学年
- (3) 将来の夢をもち、実現に向けて努力する学年（挑戦する力）

2 学年経営方針

(1) 学力向上

- ・授業や錦中コンテスト等の学校での学習と、タブレット端末と家庭学習帳の併用による家庭での学習につながりをもたせ、自ら学習する姿勢を確立し、学力の向上を図る。
- ・こまめな手帳の指導により、自ら時間の管理や計画的に学習を進める力を身に付けさせる。

(2) 豊かな人間性の育成

- ・学校行事・学年行事を通して、自己肯定感と相手のよさを認める意識を育てる。
- ・規範意識の徹底と、けじめのある生活態度を身に付けさせる。
- ・学年教員全員の指導により、思いやりのある、自主性をもった生徒を育成する。
- ・「InspireHigh」を活用し、答えのない問いを考える「探究的な学習」に取り組むことで、生徒の好奇心、創造性を引き出す学びを推進する。

(3) 家庭との連携強化とともに地域や関係諸機関との積極的連携

- ・家庭との連絡を密に取り、学校での指導方針・指導内容に対し理解を得て、家庭と学校が同じ歩調で指導を行う。
- ・スクールカウンセラーや子育て支援センター等の外部機関との連携を図る。

3 指導の重点

- (1) 服装、時間、挨拶、言葉遣いなどの集団生活のルールの指導を学年教員が同じ指導方針で行う。
- (2) 錦中コンテストをきっかけに学習意欲を高め、基礎学力の向上を図る。
- (3) 総合的な学習の時間では、生徒が自主的に課題を見つけ出し、学んだり考えたり判断する「探究活動」を行うことで、課題解決のための資質や能力を育成する。
- (4) 職場体験、錦中ハローワークなど進路学習を充実させ、第3学年での進路決定に向け、考えを深め、すすんで自己の進路を計画する生徒を育成する。
- (5) i-check を通して学級集団、個の実態を把握し、学年経営・学級経営の充実を図る。

4 経営方針の具体策

(1) 学力向上

- ・真剣な授業態度の確立と家庭学習の習慣化で、基礎学力の定着を図る。
- ・最後まできちんとやり通させる粘り強い指導にあたることで、学習への取組の重要性を再認識させる。
- ・タブレット端末を活用し、自らの考えを表現する活動を充実させる。

(2) 豊かな人間性の育成

- ・生活指導は学年教員全体であたり、いじめは絶対に許さないという強い姿勢を生徒に意識させる。
- ・行事・ボランティア活動に積極的に取り組ませ、生徒の自主性・自治的能力を高めることでリーダーを育成する。
- ・班長会を通して席替えを行ったり、班での活動を重視したりすることで、リーダーの育成を図る。

(3) 家庭との連携強化とともに地域や関係諸機関との積極的連携

- ・学年だよりを月に2回は発行して生徒の活躍を伝えるとともに、啓発活動を行う。
- ・職場体験や錦中ハローワーク等の進路学習を通じて、自ら考え、自らの手で進路を切り拓く指導を行い、家庭にも協力を要請する。
- ・特別支援教育コーディネーターと協力して、スクールカウンセラーや子育て支援センター等の外部機関との連携を密にし、特別支援教育の体制を充実させることで、家庭と学校との相互理解を図る。